

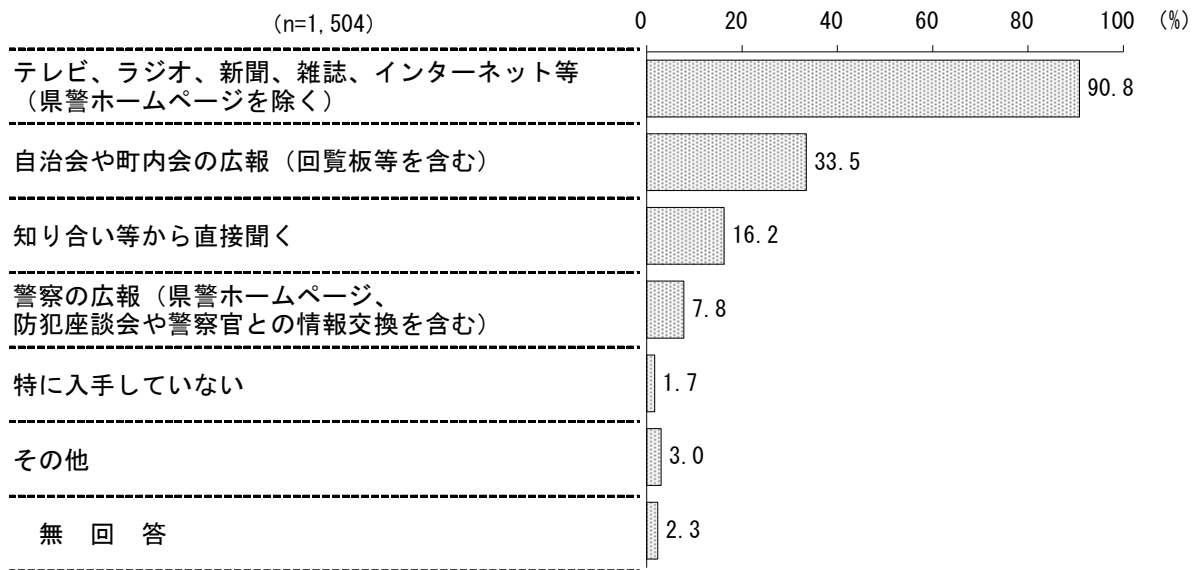
2 犯罪のない安全で安心なまちづくりについて

(1) 犯罪や防犯に関する主な情報入手源

◇テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等が主である

問4 あなたは、犯罪や防犯に関する情報を主にどこから入手していますか。(〇は2つまで)

<図表2-1> 犯罪や防犯に関する主な情報入手源 (2つまで)



犯罪や防犯に関する情報の入手源を2つまで選んでもらったところ、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等 (県警ホームページを除く)」(90.8%)が9割と最も高くなっている。以下、「自治会や町内会の広報 (回覧板等を含む)」(33.5%)、「知り合い等から直接聞く」(16.2%)が続く。

(図表2-1)

【地域別】

地域別にみると、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等 (県警ホームページを除く)」は“長生地域”(94.0%)、“葛南地域”(93.6%)で9割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。

「自治会や町内会の広報 (回覧板等を含む)」は“東葛飾地域”(39.0%)、“君津地域”(38.8%)で約4割と他の地域に比べて高くなっている。(図表2-2)

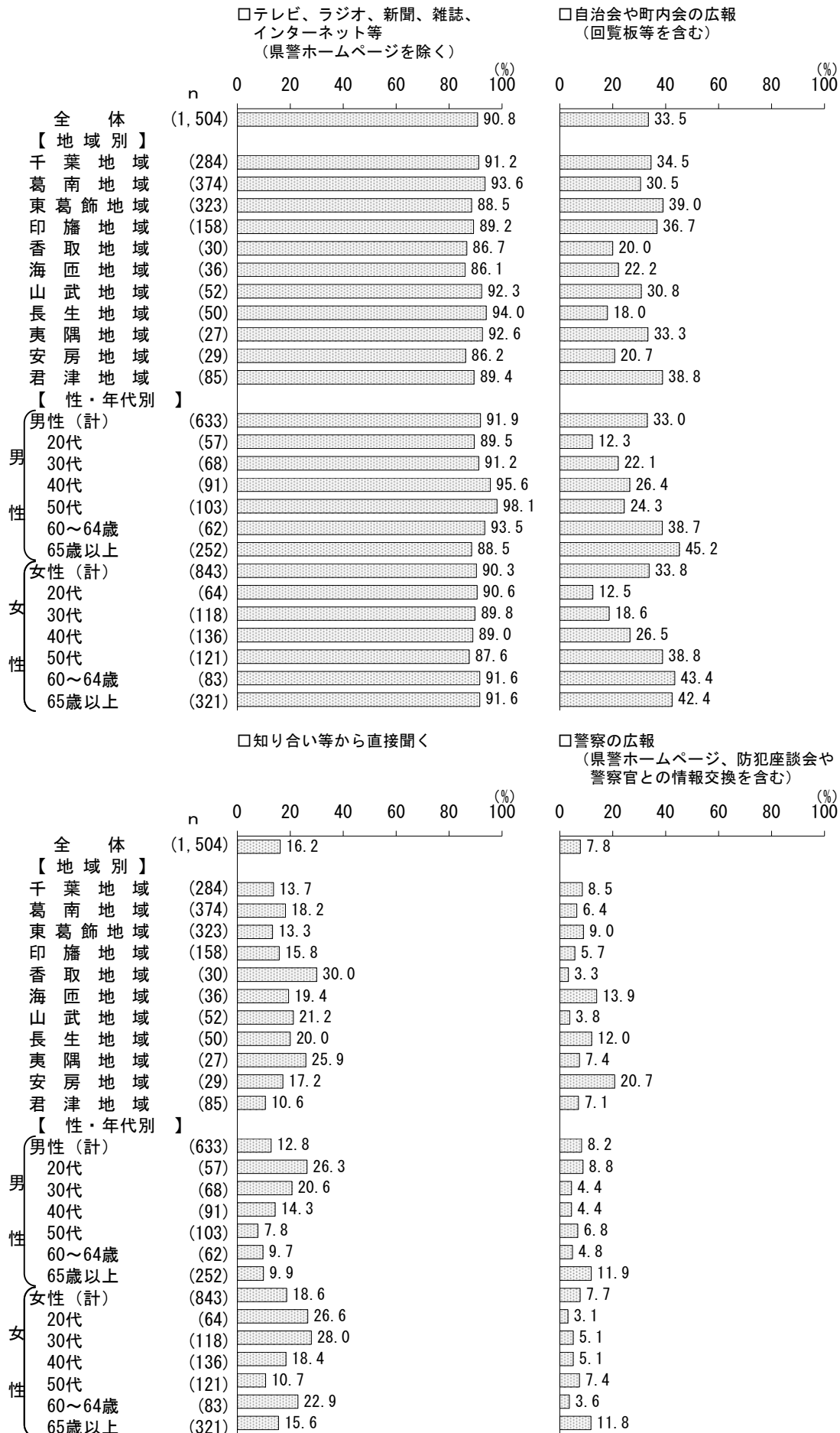
【性・年代別】

性・年代別にみると、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネット等 (県警ホームページを除く)」は男性の50代(98.1%)で約10割と他の年代に比べて高くなっている。

また、「自治会や町内会の広報 (回覧板等を含む)」は男性の65歳以上(45.2%)、女性の60~64歳(43.4%)、女性の65歳以上(42.4%)で4割以上と他の年代に比べて高くなっている。

「知り合い等から直接聞く」は女性の30代(28.0%)で約3割、女性の20代(26.6%)、男性の20代(26.3%)で2割台半ばと、他の年代に比べて高くなっている。(図表2-2)

＜図表２－２＞犯罪や防犯に関する主な情報入手源（２つまで）／地域別、性・年代別

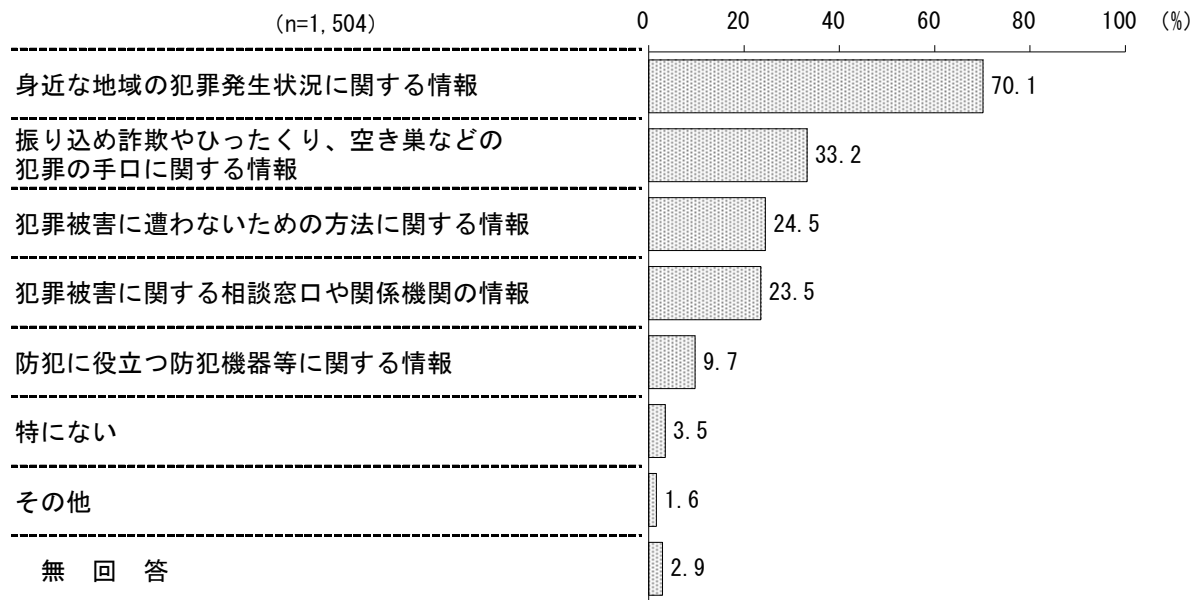


(2) 提供してほしい犯罪情報等

◇「身近な地域の犯罪発生状況に関する情報」が7割と最も高い

問5 あなたが提供してほしい犯罪情報等は何ですか。(○は2つまで)

<図表2-3>提供してほしい犯罪情報等(2つまで)



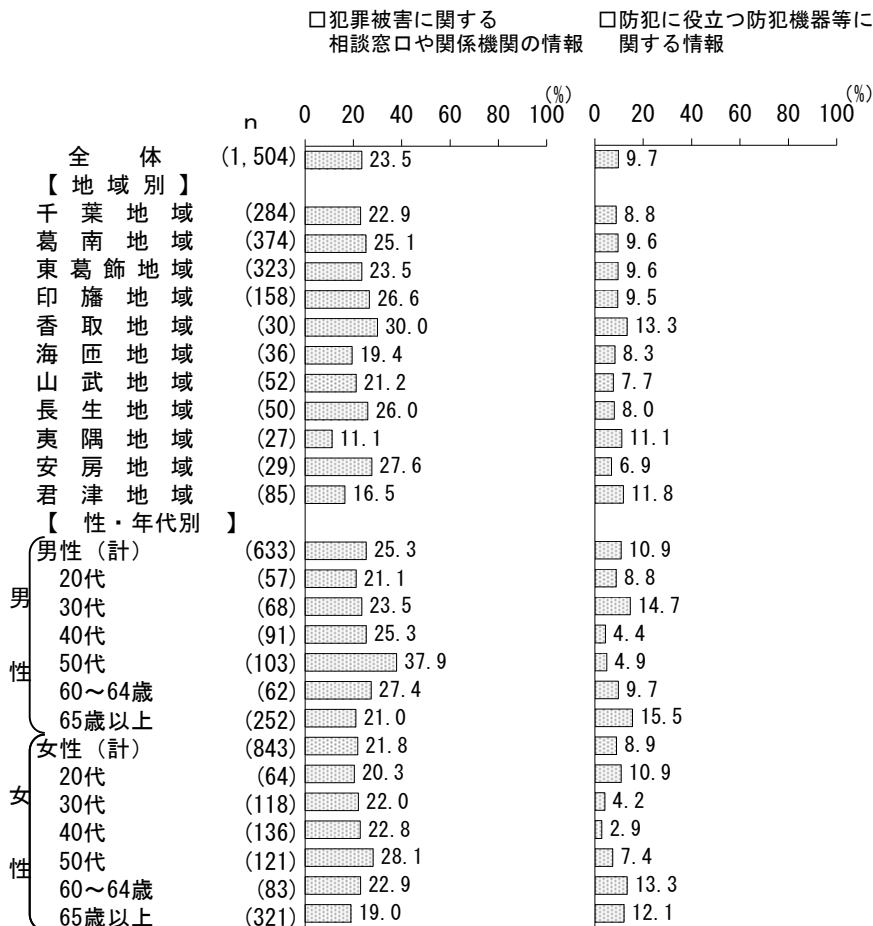
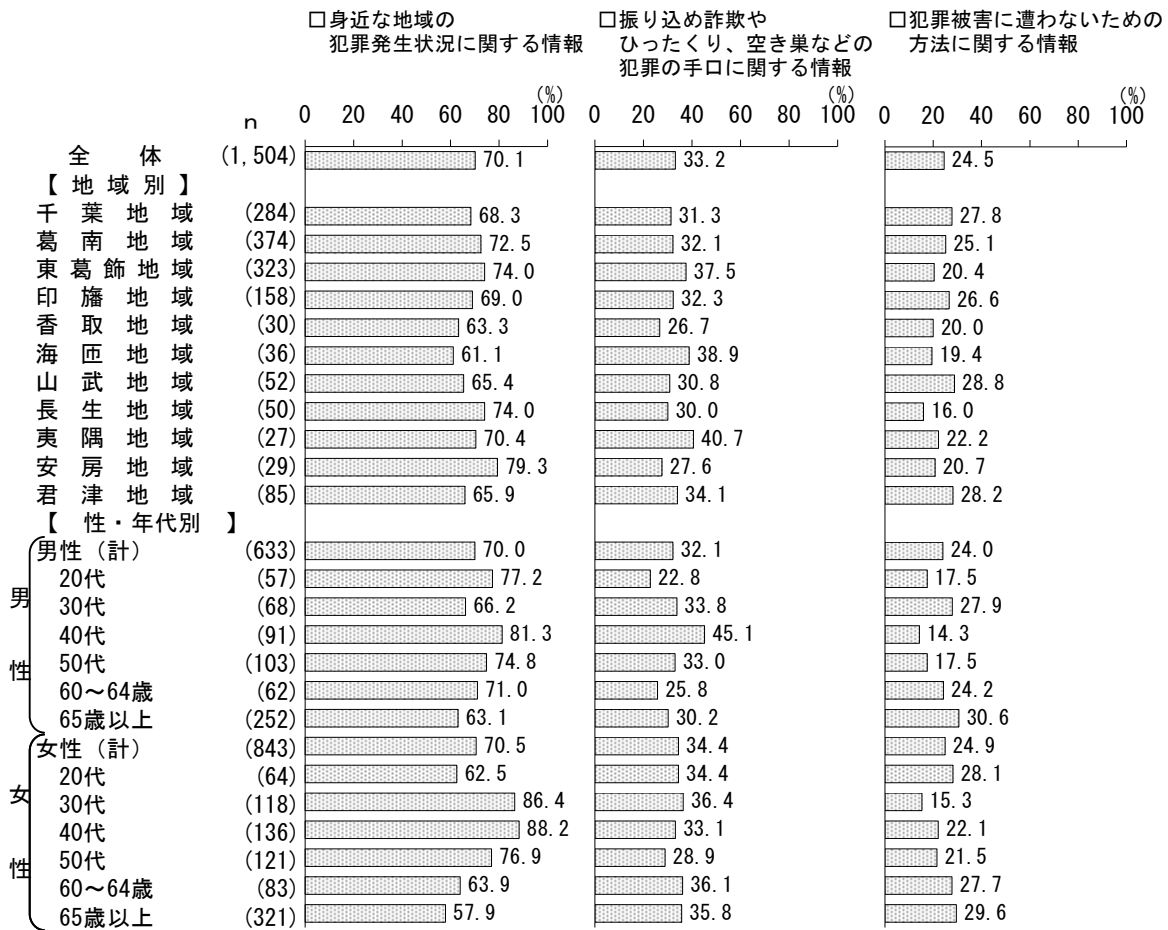
提供してほしい犯罪情報等を2つまで選んでもらったところ、「身近な地域の犯罪発生状況に関する情報」(70.1%)が7割で最も多い。以下、「振り込め詐欺やひったくり、空き巣などの犯罪の手口に関する情報」(33.2%)、「犯罪被害に遭わないための方法に関する情報」(24.5%)、「犯罪被害に関する相談窓口や関係機関の情報」(23.5%)が続く。(図表2-3)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「身近な地域の犯罪発生状況に関する情報」は女性の40代(88.2%)で約9割、女性の30代(86.4%)で8割台半ば、男性の40代(81.3%)で8割を超えており、他の年代に比べて高くなっている。

「振り込め詐欺やひったくり、空き巣などの犯罪の手口に関する情報」は男性の40代(45.1%)で4割台半ば、「犯罪被害に遭わないための方法に関する情報」は男性の65歳以上(30.6%)で3割、「犯罪被害に関する相談窓口や関係機関の情報」は男性の50代(37.9%)で約4割と、他の年代に比べて高くなっている。(図表2-4)

<図表2-4> 提供してほしい犯罪情報等（2つまで）／地域別、性・年代別

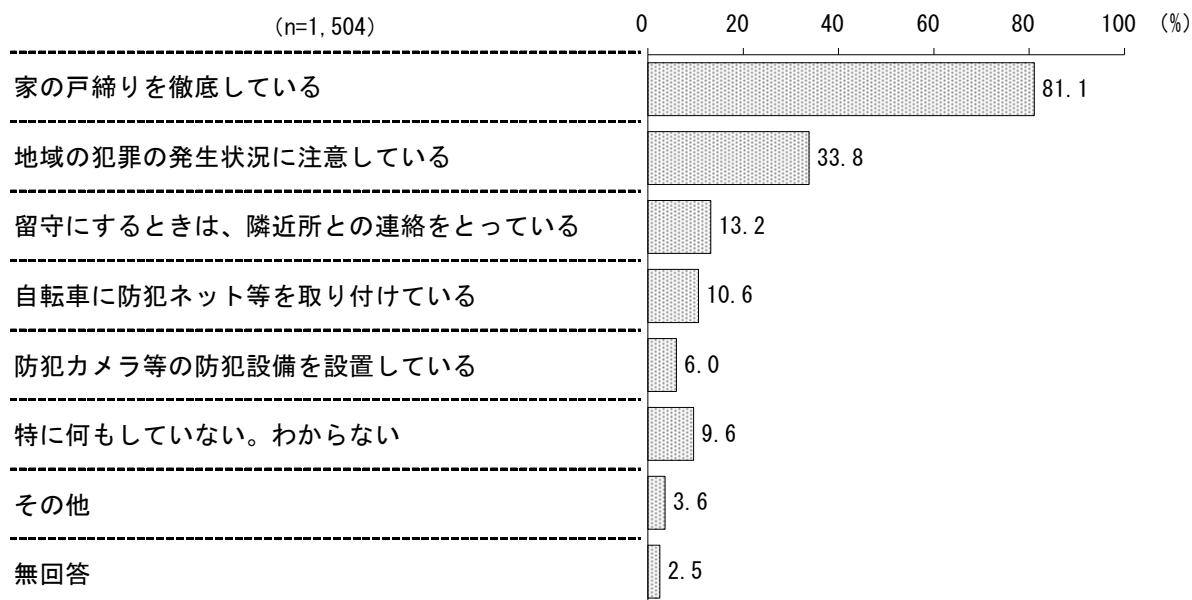


(3) 犯罪に遭わないために心がけていること

◇「家の戸締りを徹底している」が8割を超えて最も高い

問6 あなたは今、犯罪に遭わないためにどのようなことに心がけていますか。(〇いくつでも)

<図表2-5> 犯罪に遭わないために心がけていること (複数回答)



今、犯罪に遭わないために心がけていることを聞いたところ、「家の戸締りを徹底している」(81.1%)が8割を超えて最も高い。以下、「地域の犯罪の発生状況に注意している」(33.8%)が続く。

一方、「特に何もしていない。わからない」(9.6%)が約1割みられた。(図表2-5)

【地域別】

地域別にみると、「留守にするときは、隣近所との連絡をとっている」は“安房地域”(27.6%)で約3割と他の地域に比べて高くなっている。

一方、「家の戸締りを徹底している」は“香取地域”(63.3%)で6割台半ばと、他の地域に比べて低く、「特に何もしていない。わからない」(23.3%)が2割台半ばと高くなっている。

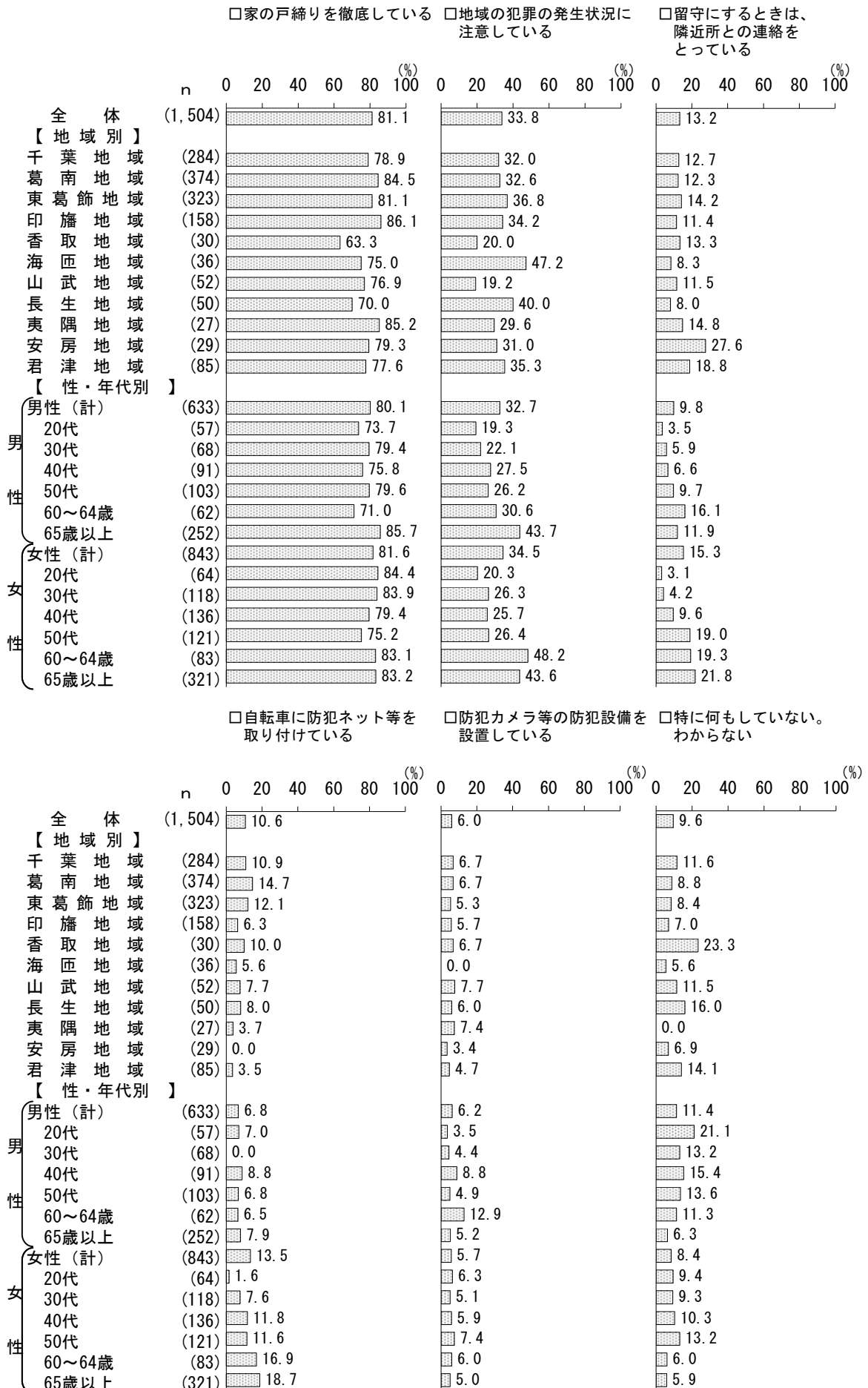
「地域の犯罪の発生状況に注意している」は“山武地域”(19.2%)で約2割と、他の地域に比べて低くなっている。(図表2-6)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「家の戸締りを徹底している」は男性の65歳以上(85.7%)で8割台半ば、「地域の犯罪の発生状況に注意している」は女性の60~64歳(48.2%)で約5割、男性の65歳以上(43.7%)や女性の65歳以上(43.6%)で4割台半ばと他の年代に比べて高くなっている。

また、「留守にするときは、隣近所との連絡をとっている」、「自転車に防犯ネット等を取り付けている」は女性の方が高く、年代が上がるに連れ高い傾向がみられる。(図表2-6)

<図表2-6> 犯罪に遭わないために心がけていること（複数回答）／地域別、性・年代別

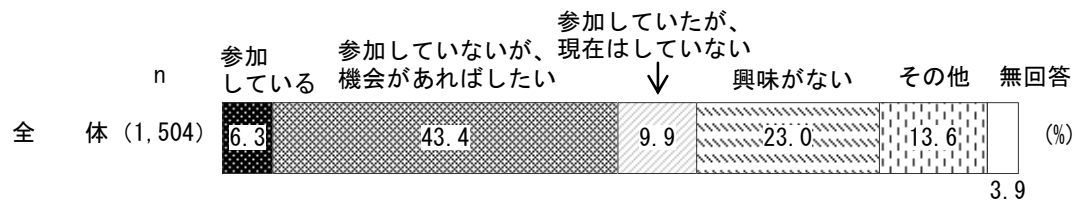


(4) 自主防犯活動（防犯パトロール隊など）参加状況

◇「参加していないが、機会があればしたい」が4割台半ば

問7 あなたは、自主防犯活動（防犯パトロール隊など）に参加していますか。（○は1つ）

<図表2-7> 自主防犯活動（防犯パトロール隊など）参加状況



自主防犯活動（防犯パトロール隊など）の参加状況を見ると、「参加していないが、機会があればしたい」（43.4%）が4割台半ばと最も多く、「参加している」（6.3%）は6%、「参加していたが、現在はしていない」（9.9%）は約1割であった。

一方、「興味がない」（23.0%）が2割台半ばであった。（図表2-7）

【地域別】

地域別にみると、「参加している」は“東葛飾地域”（9.0%）で約1割と他の地域に比べて幾分高くなっている。

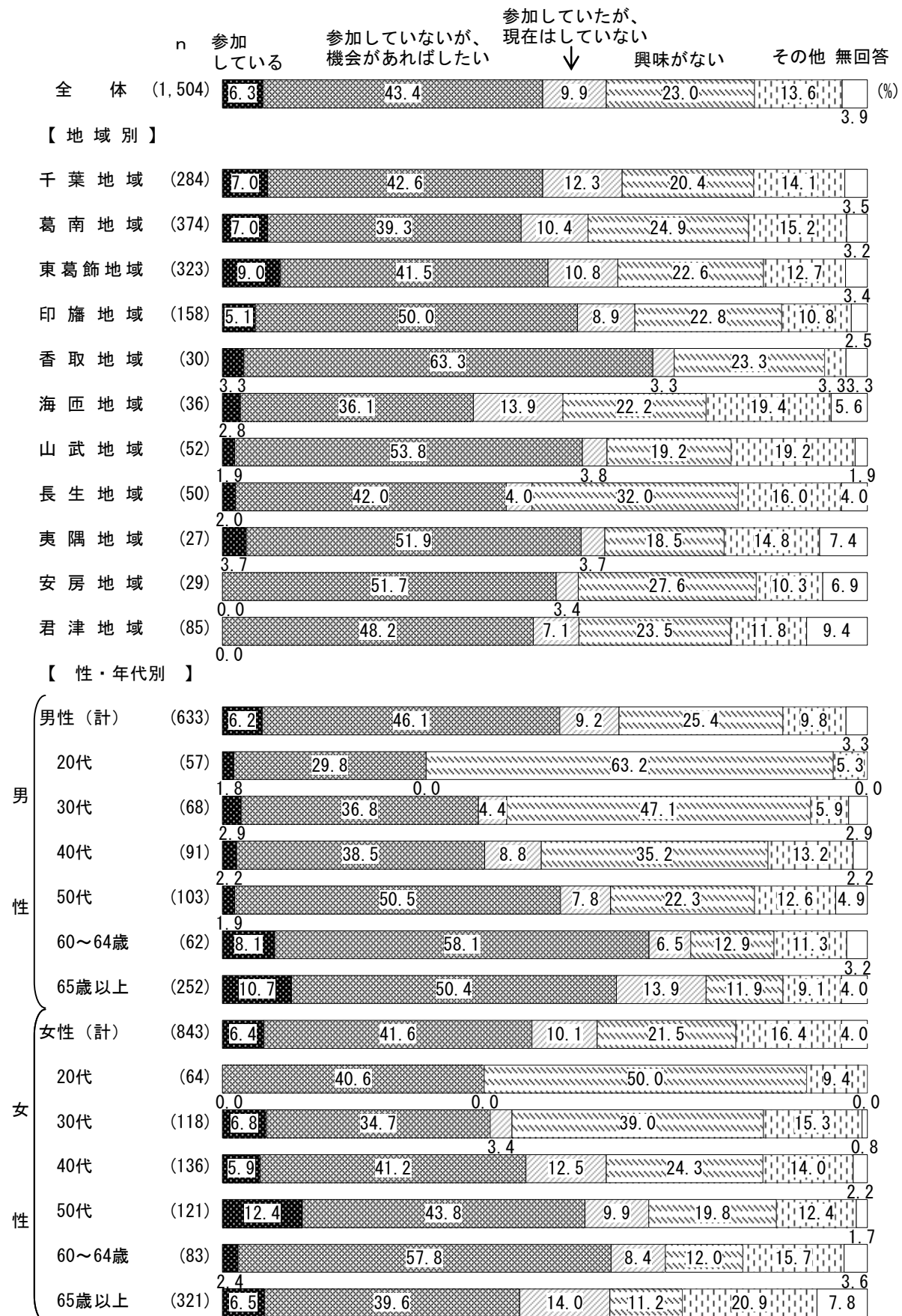
「参加していないが、機会があればしたい」は“香取地域”（63.3%）で6割台半ばと他の地域に比べて高くなっている。（図表2-8）

【性・年代別】

性・年代別にみると、「参加している」は女性の50代（12.4%）、男性の65歳以上（10.7%）で1割を超えて他の年代に比べて高くなっている。「参加していないが、機会があればしたい」は男性の60～64歳（58.1%）、女性の60～64歳（57.8）で約6割と他の年代に比べて高くなっている。

一方、「興味がない」は男性の20代（63.2%）で6割台半ば、女性の20代（50.0%）で5割と高く、若年層の方が「興味がない」が高い傾向がみられる。（図表2-8）

<図表2-8> 自主防犯活動（防犯パトロール隊など）参加状況／地域別、性・年代別

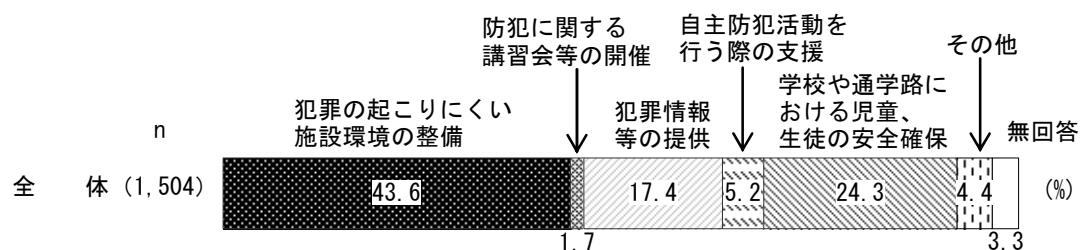


(5) 犯罪を防止するために、行政（警察を含む）に望むこと

◇「犯罪の起こりにくい施設環境の整備」が4割台半ば

問8 犯罪を防止するために、行政（警察を含む）に望むことは何ですか。（○は1つ）

<図表2-9> 犯罪を防止するために、行政（警察を含む）に望むこと



犯罪を防止するために、行政（警察を含む）に望むことは「犯罪の起こりにくい施設環境の整備」（43.6%）が4割台半ばと最も高い。次いで「学校や通学路における児童、生徒の安全確保」（24.3%）、「犯罪情報等の提供」（17.4%）となっている。（図表2-9）

【地域別】

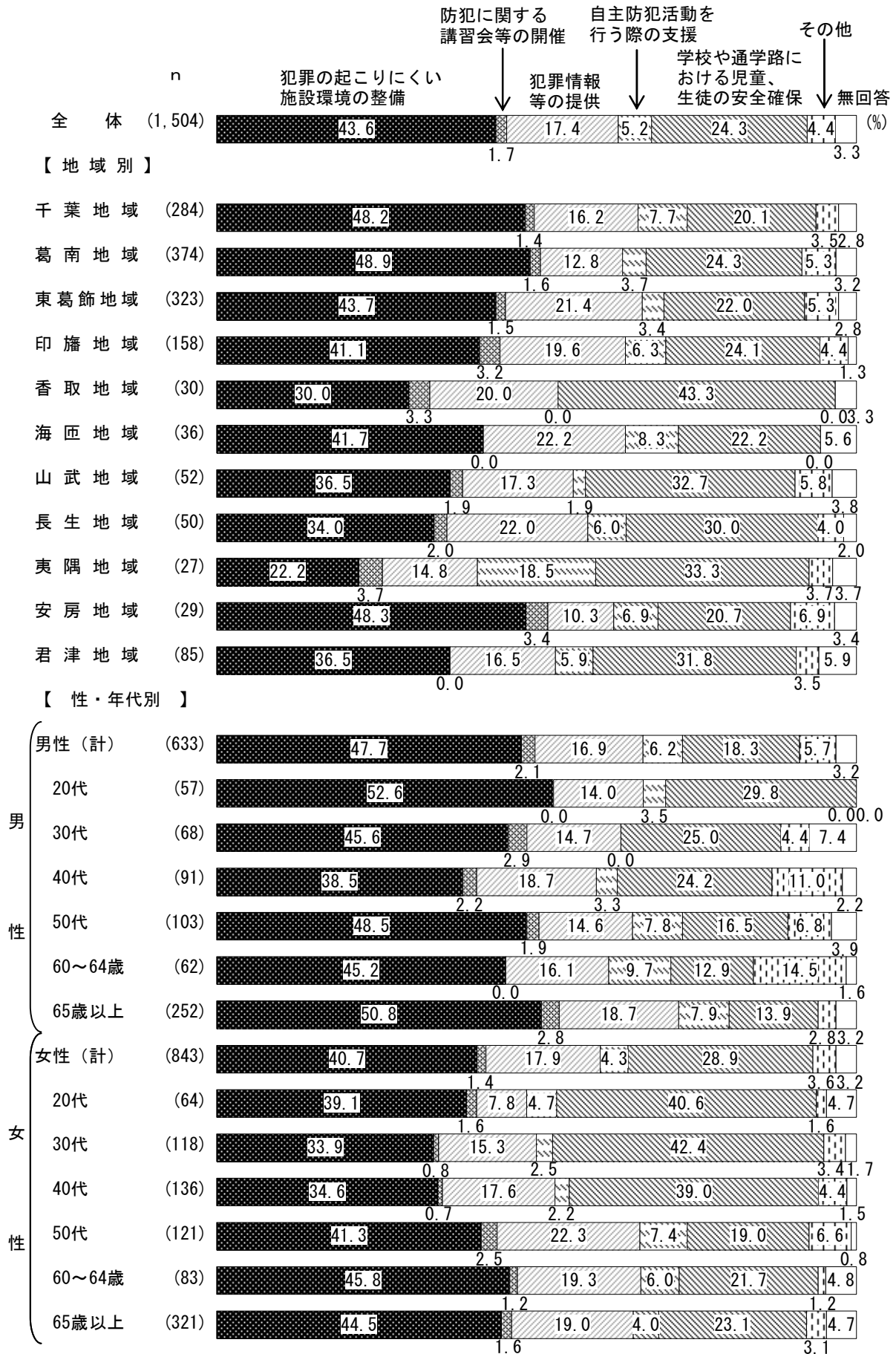
地域別にみると、「犯罪の起こりにくい施設環境の整備」は“葛南地域”（48.9%）、“安房地域”（48.3%）、“千葉地域”（48.2%）で約5割、「学校や通学路における児童、生徒の安全確保」は“香取地域”（43.3%）で4割台半ば、「自主防犯活動を行う際の支援」は“夷隅地域”（18.5%）で約2割と他の地域に比べて高くなっている。（図表2-10）

【性・年代別】

「犯罪の起こりにくい施設環境の整備」は男性（47.7%）の方が約5割と高く、性・年代別でみると、男性の20代（52.6%）で5割を超え、男性の65歳以上（50.8%）で5割と他の年代に比べて高くなっている。

「学校や通学路における児童、生徒の安全確保」は女性（28.9%）の方が約3割と高く、性・年代別でみると女性の30代（42.4%）、女性の20代（40.6%）で4割以上、女性の40代（39.0%）で約4割と他の年代に比べて高くなっている。（図表2-10）

<図表2-10> 犯罪を防止するために、行政（警察を含む）に望むこと／地域別、性・年代別



このほかに、「犯罪のない安全で安心なまちづくりについて」やここまでの質問（問4～問8）について、ご意見やご提案があればご自由にお書きください。

ご意見やご提案を自由に記述していただいたところ、305人から回答が寄せられた。一部抜粋してご意見を記載するものとする。

■「犯罪のない安全で安心なまちづくりについて」の自由回答（抜粋）

○近所づきあいが最近希薄になっていると思う。お互いが声を掛けあう社会、挨拶が自然と交せる近隣との関係が防犯に自然と役立っているのではと思う。（男性、60～64歳、東葛飾地域）

○主にテレビで犯罪情報等教えてくれて、心がまえが出来、助かっている。1度息子のなりすまし電話があったが未然にふせぐ事が出来て被害にあわずに済んだ。

（女性、65歳以上、東葛飾地域）

○出来ることであれば夜間のパトロールをお願いしたいです。仕事をしている為、妻も夜遅く歩いているとこわいと言ったりしているので。（男性、30代、葛南地域）

○犯罪を犯したくない街に。街をきれいにする活動。道行く人があいさつを元気に交わす街に。（男性、30代、安房地域）

○子供との交流が年々少なくなって来てさびしい思いをしている。子供と老人の交流、犯罪の少ない安全な暮らしの基礎となる気がします。（男性、65歳以上、長生地域）

○近隣の交番は無人の時が多々ある。犯罪等はいつ起きるかわからないので、警察官の方の常駐をお願いしたい。（女性、65歳以上、千葉地域）

○街灯がない所が多く、夜歩いていて怖い。警察の方のパトロール強化や防犯カメラ等、未然に防ぐ対策をしてほしい。（女性、40代、印旛地域）

○犯罪の防止の為のパトロール強化と、改造バイク（マフラー等を外すなど騒音がうるさいバイク）の取締りと指導をお願いします。（男性、60～64歳、山武地域）

○子どもが住みやすい環境を作ってほしいです。私が子どもだった約20年前は、子どもだけで平気で公園に行かせていたと母が言っていましたが、私は正直、子どもを一人で公園に行かせるのは心配です。もっとご近所の付き合いなどを濃くして、安全に遊べる環境が欲しいです。

（女性、30代、葛南地域）